

連糸各幸反

NO 477

# あだち

天理教足立支部

立教185年

令和4年

2022年11月9日

## 「支部長室」

秋も深まり、紅葉の季節から、木の葉の散り落ちる今日この頃、皆様方はは如何お過ごしてでしょうか。コロナの規制も緩和され巷では、海外からの旅行者も多くなって来ました。

一年も早いもので、あと40日程で年明けを迎えます。今迄はコロナ禍の為に行事計画が中止されてきましたが、少しずつ、感染対策を行いながら行事が行われるようになりました。

支部では例会が出来ず、幹事会のみを行ってきました。おちばでは本部秋季大祭に、論達第四号が発表され、立教189年に教祖140年祭を迎えるにあたり、全教の心を一つにしたい。との想いの論達が、発表されました。また真柱様のお話に、12月より来年2月にかけて、直属教会への本部巡教が行われ、まず主立つ人々に年祭の意義を徹底したいと、想いを発表されました。

支部でもこの想いを受けて、来年の支部活動につなげて行きたいと存じます。

何卒、皆様方のお力添えを戴けますようお願い申し上げます。

支部長 須賀 睦司

## 「教会所在地録申込受付」

立教186年版、教会所在地録(全国版)PDFファイル頒布、欲しい方は各組長を通じて、お申込下さい。

担当者、東華分教会 中津道弘

※詳細お問い合わせは TEL 03-3883-6801

赤い羽根共同募金は本日集計します。

## 「足立支部婦人会例会開催さる」

去る10月16日(日)午前10時より、洲江分教会を会場に足立支部婦人会例会が開催されました。

7名の参加でした。おつとめの後、元の理の拝読、朝の信仰読本の拝聴の後、教祖140年祭までの三年千日、論達が発布される今、先を楽しむ心を忘れず、先ず家庭の中から、教会の中から教祖をお慕いして、一步一步歩んで行きましようとの話し合いとなりました。

その後、手作り教室が開かれ、フエルトを使い、メモスタンド作りに苦戦しながら完成させました。

またお昼のお弁当を食べながら、和気あいあいと歓談しながら頂きました。

婦人会例会も一歩ずつ進んで行きたいと思えます。ありがとうございます。

次回の例会は、年明けの一月末に初例会を計画しています。日取りが決まりましたら、ご案内をさせていただきます。

足立支部婦人会主任 須賀真津恵

## 「東京教区学生会総会のご案内」

日時・11月20日(日) 10:00 開会

会場・東京教務支庁 神殿

参加費・¥500-

服装・正装(制服、ネクタイ、

白Yシャツ、ブラウス等)

持ち物・ハッピー、白足袋、扇、

おつとめ・参拝者総立ち

主催・お問い合わせ

天理教東京教区学生会

メールアドレス: [tokyo.student.association@gmail.com](mailto:tokyo.student.association@gmail.com)

公式 LINE: [@nuz4740b](https://line.me/tv/@nuz4740b)



## 第30回

## 「立教185年女子青年大会のご案内」

立教185年11月27日(日)、おちばで3年ぶりの女子青年大会が開催されます。東京につながる沢山の女子青年の皆さんと一緒に、おちばに帰らせて頂きたいとの思いから、東京教区女子青年会ではバス団参をさせて頂く事になりました。

## 「言己」

日時・2022年11月26日(土)～27日(日)

集合・26日・8:30 巣鴨駅～

9:00 新宿西口スバルビル前

解散・27日・21:00 新宿駅/21:30 巣鴨駅前

宿泊場所・浅草詰所

費用・¥10,000- (交通費、宿泊、食費)

※ (交通費のみ・片道 ¥4,000-)

「日程」 ※募集人数に達し次第締め切らせていただきます。

(内容変更の可能性も有ります)

26日(土) 8:30 巣鴨駅付近乗車

9:00 新宿駅付近乗車・出発

17:30 浅草詰所到着予定

参拝・夕食・親睦会

27日(日) 朝勤め参拝、別席、

ひのきしん、式典

13:00 天理出発

21:00 新宿駅着～21:30 巣鴨駅着

持ち物・ハッピー、宿泊道具、席札、保健証

弁当 (SA で購入できます。)

申込は、11月4日迄に申込用紙提出。

(郵送、FAX、下記メールアドレス)

②Google Formにてお申し込み 委員長 松村みわ)

(右記QRコードより読み込んでください。)

メールアドレス tokyokyoku.jyosiseinen@gmail.com

※ 締め切り 11月4日(金) ▼申し込みフォーム

東京教務支庁 〒170-0001

東京都豊島区駒込7-1-4

(FAX: 03-3917-1441)



## 「夜巡り布教」 2022年10月9日

参加者・藤波芳雄、藤波つるえ、渡辺茂  
鶴巻房雄、以上4名

ロシア、ナイジェリア、フランス、インドネシア。

今日、約3年ぶりですが、久しぶりに夜巡り布教を再開させて頂きました。

コロナの感染状況も大分治まって来ていますし、教祖140年祭、三年千日のお打ち出しの旬でもありますので、再開させて頂きたいと思い、仲間の先生方と相談の上に、再開させて頂きました。

数ヶ月前にアメ横に下見に行ってきたが、人通りは全く無く閑散としていました。商店街も閉じている店が何軒もあり、寂しい町並みでしたが、今日は雨降りにもかかわらず、日曜日と云う事もあってか、結構賑わっていました。しかし道行く人は殆ど日本人で、外国の人はごく小人数でした。

始めに声を掛けたのはロシア人の若いカップルの方で、留学生で大学院生でした。快く英文のパンフレットを受け取ってくれました。その他3人組の外人さんに声を掛け、渡辺さんに会話をしてもらいました。歩く中に気付いた事はシャッターを閉めた店が多く、さらに今まで有った店が無くなっていて、新しい店に変わっている、そうした店が数多く有りました。永年営業していた店が、コロナ禍の為に閉店に追い込まれてしまった店がこんなに多いのかと背筋が寒くなる思いでした。

久しぶりの夜巡り布教でしたが四人で楽しく巡らせて頂きました。やはり勇ませて頂けるなあ実感して帰ってきました。今後も地道に続けさせて頂きたいと願っています。

鶴巻房雄